



6月 りす組だより

2018年 6月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

入園して2カ月が過ぎ、新しい環境にも慣れてきた様子が、子どもたちの笑顔から伝わってくるようになりました。全体的に視野や行動範囲が広がってきています。低月齢の子は座りも安定し、うつ伏せの状態の後ろへの移動や、ハイハイも1歩1歩と前進中です。ハイハイ、つかまり立ちをする子は好きな玩具や気になるところへ移動や、食事の準備が始まるとテーブルのところへやってきて声を出し「食べたいよ〜！」アピール。本当にみんな食欲旺盛です！

これからジメジメとした蒸し暑い日が続く、湿気や昼夜の温度差が大きい為、体調を崩してしまう子もいます。園でも健康面や衛生面に充分気をつけて梅雨を乗り切っていきたいと思います。



お散歩 楽しいよ♪

連休明けからだいふ園生活にも慣れ、天気の良い日は4人乗り散歩車で散歩に出かける日も増えてきました。

外気に触れることが気持ちいい様子の子どもたち。車の動きや街並みを目で追っている子もいれば、あまりの心地よさにウトウトとひと眠り。寝ている間に保育園に帰ってくることもよくあります。

公園の木陰にシートを敷いての外気浴も、鳩や落ち葉・花などに興味津々。ハイハイで探索活動を楽しんでいる子もいます。

やりとり楽しいな！

朝の登園時、パパやママとのお別れで泣いてしまう子もまだいますが、すぐに泣き止んで遊びはじめています。

保育者が「ママにバイバイね」と声をかけると、手を振ったり、笑顔で返したり…。

保育者の声に反応して、他のお友だちも一緒に手を振っている姿も見られます。



室内で遊んでいると挨拶のように保育者に「バァ〜！」と声を掛けてきたり、棚越しにお友だちと顔を出し合って「バァ」のやり取りを笑顔で楽しんだりしています。



歌や手遊びも大好きで、保育者が唄い始めると、手拍子や体を揺らしてリズムをとったり、手を動かしたりと楽しむ姿が全体的によく見られるので、コミュニケーションとして今後も取り入れ子どもたちと関わっていきたくと思っています。

5月の手遊び いちりにり♪

今月は赤ちゃんへの遊ばせ遊びをご紹介します♪

いちり (両足の親指をつかむ)

にり (足首をつかむ)

さんり (膝をつかむ)

しり しり しり (おしりの両側をくすぐる)



お子さんを寝かせ、顔を見ながら、ゆっくりひとつひとつ触ってあげます。

最後の“くすぐり”も強くないようにくすぐってあげます。

< おしらせ・おねがい >



- 2日(土) 8:50~9:50 りす組懇談会です。ご出席お待ちしております。
- 暑くなり汗もかく季節となってきたので、着替えを多めに補充お願いします。(まだ気温の低い日もありますので、長袖も入れて置いてください。)